



令和7年度 陽東小学校の教育グランドデザイン

【学校教育目標 基本目標】

「人間尊重」の精神を基盤とし、豊かな心の陶冶、自主性と創造性の伸長、体力・気力の充実を通し、心身ともに健康で、たくましく生きる創造的実践力をもつ児童の育成を図る。

【心】豊かな心の陶冶
＜いごごちの良い学級づくり＞

- ・学級経営の充実
- ・人権教育・道徳教育の充実
- ・特別支援学級との交流の推進
- ・「縦割り班活動」の充実

【体】体力・気力の充実
＜健康で安全な生活＞

- ・運動機会の創出
- ・健康を管理する能力の育成
- ・望ましい食習慣の形成
- ・自身の安全を守るための判断力や実践力の育成

【学び】自主性と創造性の伸長
＜学ぶことを楽しむ児童の育成＞

何ができるようになるか
○学校教育の基本

- ①変化に積極的に向き合い、主体的に判断し、課題解決することができる。
- ②多様な考えを受け入れ、協働的に学び自分の考えをより良くすることができる。
- ③学習したことや体験したことを生かして学ぶことができる。



何が身に付いたか
○学習評価を通じた学習指導の改善

- ①状況が変化しても、主体的に判断し、課題解決の方法を見いだしている。
- ②自分の考えをもち、学び合うことを通して、自分の考えを広げたり深めたりしている。
- ③学習したことや体験したことと学習活動等と比べたりつなげたりしている。

子どもの実態

- 勉強が好き(61.5%)
- 学校の授業が分かる(90.8%)
- 学習に対して、自分から進んで取り組んでいる(80.0%)
- 学習していて、おもしろい、楽しいとおもうことがある(87.7%)
- 自分で計画を立てて、家庭学習に取り組んでいる(47.7%)

子どもの発達をどのように支援するか
○配慮を必要とする子供への指導

- 個に応じたきめ細やかな指導
 - ・一人一人の教育的ニーズを把握し支援する。
- 「チーム陽東」での対応
 - ・情報を共有し連携して支援する。

【教育目標 目指す子ども像】

- 思いやりのある心豊かな子
- 進んで学び創意工夫する子
- 元気で明るくがんばる子
- 決まりを守り責任を果たす子

何を学ぶか
○教育課程の編成(単元・題材の目標)

- 「宇都宮モデル」(はっきり、じっくり、すっきり)を活用した授業づくり。
- 1人1台端末等のデジタル機器の効果的な活用
- 教科等横断的な学習や探求的な学習の充実
- 学年に応じた家庭学習の工夫。

どのように学ぶか
○教育課程の実施(教科等の授業の実施)

- 多様な個性や学び方を認め合い、すべての児童が主体的に学習や学級の活動に取り組んでいる。
- 児童同士の相互作用による学び合いが生まれている。
- 自らの学習成果を次の単元、学年、他教科等の学びや改善などにつなげている。

実施するために何が必要か
○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- 「チーム陽東」として機能する組織的な学校(・同僚性と協働性・自主性と向上性)
- 「質の高い学級集団」・教師の学級経営力の向上(・Q-Uの活用・学級目標の年間を通じた活用)
- 「主体的・対話的で深い学び」・教師の授業力向上(・校内研修の活用・一人一授業の活用)
- 家庭・地域との連携・協働及び情報の交流

安心・安全を守る

- ・教員の学校安全に関する資質・能力の向上
- ・安全教育の充実
- ・不審者対応避難訓練、災害を想定した避難訓練の実施

開かれた学校づくり

- ・地域の人材や教材を生かした学校づくり
- ・学校ホームページによる積極的な情報発信
- ・陽東小地域協議会を基盤とした地域との連携

元気なあいさつ【やる気】

- ・あいさつ運動習慣の実施
- ・あいさつの果たす役割の意識付け
- ・実践の場の設定と指導

だれにも親切【思いやり】

- ・人権教育・道徳教育の充実
- ・特別支援学級との交流の推進
- ・「縦割り班活動」の充実

きれいな陽東【根気】

- ・ボランティア活動の推進
- ・環境活動の推進
- ・うるおいのある環境づくり



【小中あいさつ運動】



【親切のお菓子】



【全校落ち葉清掃】

特色ある学校づくりに関する取組 令和7年度

育てたい資質・能力

- ア 「元気なあいさつ」**の実践を通して自主性を育み、自分のよさに気付き、**やる気のある子**を育てる。
- ・あいさつを通して、豊かな人間関係を築こうとする態度を養う。
 - ・基本的生活習慣を身に付け、社会的規範意識をもち豊かな人間性や社会性を養う。
 - ・自分のよさに気付き、自信をもって様々な事柄に取り組もうとする態度を養う。
- イ 「だれにも親切」**の実践を通して、自他を大切にする**思いやりのある子**の育成を図る。
- ・特別支援教育を推進し、励まし合い・助け合い・喜び合う共同体意識の高揚を図る。
 - ・人権意識の高揚を図る。〈あらゆる偏見や差別・いじめをしない、させない、許さない〉
 - ・縦割り班活動を進め、互いのよさを認め合い、豊かな人間関係を築く力を養う。
- ウ 「きれいな陽東」**の実践を通して、みんなのために**根気よく**活動する態度とともに、折れない心や、やり抜く心などを養う。
- ・仲間とともに額に汗して働くことやボランティア活動を実践しようとする意欲をもたせる。
 - ・学校や地域の環境に関心をもち、自己の責任を考えて行動できる態度を育成する。

具体的取組

3つの合言葉の取り組みを「認め励ます教育」の一環に位置付け、行いや努力を見取り、積極的に児童一人一人のよさを認め励ますことにより、児童の自信や自己有用感を高め、望ましい行動への意欲付けを図る。

ア 「元気なあいさつ」

- ◇① あいさつ運動週間の実施〈各委員会、学年〉
- ② あいさつの果たす役割の意識づけ〈道徳〉
- ③ あいさつを実践する時と場の設定と指導〈学級活動〉
- ④ 自信をもって取り組むための場の設定〈学び合う授業の実践〉

イ 「だれにも親切」

- ① 「たんぼぼ学級」との交流
- ② 人権教育の充実〈人権教室の開催、人権週間における啓発活動、いじめ0運動〉
- ◇③ 委員会活動の取り組み〈下級生への読み聞かせ(図書)、集会活動(計画)〉
- ◇④ 縦割り班活動(清掃、児童会、1年生を迎える会、6年生を送る会、陽東フェスタ)
- ◇⑤ 地域の施設との交流活動〈幼稚園・保育園(1年)、宇都宮大学・企業等の連携(学年)〉

ウ 「きれいな陽東」

- ① ボランティア活動〈落ち葉清掃(全校)、朝の清掃(6年)〉
- ◇② 環境活動(学校ISOの推進)
- ◇③ 潤いのある環境づくり
 - ・花壇づくりと整備(飼育栽培委員会) ・小動物の世話(飼育栽培委員会)
 - ・教材園、観察園の充実(理科) ・プランターによる花いっぱい活動(縦割り班)
 - ・学校農園(各学年、農園ボランティア)
 - ・清掃活動の充実:指導と地域、PTAの支援(清掃)
 - ・校内掲示と植物の設置(掲示、飼育栽培委員会、学校支援ボランティア)